

# 江野澤 よしかつ えのさわ吉克県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

## アカデミアパークの未利用地問題

# 富士通は早期活用と適切な管理を



12月議会に登壇した江野澤県議

江野澤議員 かずみアカ  
アカデミアパークには、長年解決されていない富士通の未利用地問題があります。富士通は約30ヘクタールの広大な敷地を取得していますが、まだ活用策が示されず、未利用の状態が続いている。

先日、私も富士通用地を見きましたが、敷地内は草木が生い茂る状態にあり、イノシシなどの有害鳥獣の住処にもなっています。適切な敷地の管理がされていないこの状態を放置することは、

パーキング全体の価値や魅力を損なうといつても過言ではあります。

現在、同用地については、複数の企業から具体的な引き合いが来ることから、引き続き積極的な誘致活動に取り組むとともに、適切な管理についても、土地の維持管理等を定めた立地協定に基づき、強く働きかけて

表質問や一般質問、予算委員会質疑など合計28回もの登壇機会を生かし、活発な議会活動を展開してきました。今定例会の12月議会において、このままで「パーキング全体の価値や魅力を損なう」と厳しく指摘し、県に対し早期の利活用を促すとともに、適切な敷地の管理を図るよう求めました。また、小櫃川支流の松川に架かる花川橋の架け替えでは、県から早期に工事着手するなどの明快な答弁を引き出しました。

(えのさわ・よしかつ)議員は、平成19年の初当選から現在まで、県議会の本会議場で党の代表質問や一般質問、予算委員会質疑など合計28回もの登壇機会を生かし、活発な議会活動を展開してきました。今定例会の12月議会において、このままで「パーキング全体の価値や魅力を損なう」と厳しく指摘し、県に対し早期の利活用を促すとともに、適切な敷地の管理を図るよう求めました。また、小櫃川支流の松川に架かる花川橋の架け替えでは、県から早期に工事着手するなどの明快な答弁を引き出しました。

## 12月県議会一般質問に登壇

# パーク全体の価値損なう

そこで伺います。かずみアカデミアパークの富士通用地の早期活用に向けた取り組みはどうか。また、早期利活用が図られるまで、敷地の管理をしっかりと行うよう富士通へ強く要請すべきと思うがどうか。

商工労働部長 かずさアカデミアパークは現在、企業向けの民間研究所等用地の85%において、企業立地が決定するなど順調に推移していますが、一方で、企業の立地決定後も未だ利活用が図られない区域があります。

とりわけ、パークの中心的場所に位置する富士通の定期的な除草等を行っているものの、環境保全や景観の所有地は、道路沿い敷地の維持の観点から、さらなる良好な敷地管理が必要と考えています。

江野澤議員 私の地元、

小櫃川の支川である松川流域では、平成25年の台風による豪雨のため、花川橋上流域で家屋の浸水被害が発生しました。そこで、伺います。松川の河川改修に伴う花川橋の架け替えについて、その見通はどうか。

県土整備部長 松川は、

小櫃川との合流点から川原井橋までの6・9キロ区間は、河道拡幅による河川改修を進めしており、これまで花川橋下流まで約4キロの整備が完了したところです。

花川橋地点は、川幅が狭いことから橋を架け替える必要があります。現在、架け替えの具体的な方法を検討して

まいります。  
要望 富士通は、県の大プロジェクトとして推進してきた「かずさアカデミアパーク」の等地を早期に保有したにも関わらず、

現状、何も利活用が図られていません。適切な敷地の管理もできていない状態にあります。適切な敷地の管理は、地主たる企業の早期利活用を促すとともに、書面で強く働きかけるよう要望します。

県は富士通に対し、土地の早期利活用を促すとともに、適切な敷地の管理についても、書面で強く働きかけるよう要望します。

現状、何も利活用が図られていません。適切な敷地の管理もできていない状態にあります。適切な敷地の管理は、地主たる企業の早期利活用を促すとともに、書面で強く働きかけるよう要望します。

この計画策定に当たっては、周辺の交通状況を調査、分析するとともに、湾岸地域のボテンシャルを十分發揮させるため、規格の高い道路の必要性等についても検討を行うこととしています。

なっている東京湾岸道路の木更津市の金田地先から袖ヶ浦市の今井地先までの区間をまず整備するなど、是非とも早期に計画の具体化が図られるよう、国へ強く働きかけていただくよう要望します。

現在、未整備と

ます。また、早期利活用が図られるまで、敷地の管理をしっかりと行うよう富士通へ強く要請すべきと思うがどうか。

江野澤議員 湾岸地域全体の渋滞を解消させる抜本的な対策や、物流の生産性向上を図る上でも、未整備となっている富津市から市原市を結ぶ東京湾岸道路とこれに接続する第二湾岸道路の整備が必要不可欠だと考えます。

そこで、伺います。東京

江野澤議員 私の地元、

小櫃川の支川である松川流域では、平成25年の台風による豪雨のため、花川橋上

流域で家屋の浸水被害が発生しました。そこで、伺います。松川の河川改修に伴う花川橋の架け替えについて、その見通はどうか。

県土整備部長 松川は、

小櫃川との合流点から川原井橋までの6・9キロ区間は、

河道拡幅による河川改修を

進めおり、これまで花川

橋下流まで約4キロの整備が完了したところです。

花川橋地点は、川幅が狭いことから橋を架け替える必要があります。現在、架け替えの具体的な方法を検討して

# 花川橋の架替えにGO!

●袖ヶ浦市と県政に関するご要望をお寄せください。

**えのさわ吉克** 県事務所  
〒299-0236 袖ヶ浦市横田413-9 TEL.0438-75-8881 FAX.0438-75-8882

# 6次産業化は増加額で全国1位

## 狩猟免許所持者増加を要望!

江野澤議員 私の地元である袖ヶ浦市でも農業者が米粉パンやジャムなどの開発にチャレンジするなど農業の6次産業化への取り組み事例が出てきています。本県における6次産業化の現状はどうか。

農林水産部長 国の調査によると、本県の6次産業化関連事業の年間販売額は、平成23年度に576億円だったものが、平成28年度には741億円まで増えています。特に直近3カ年では、農産物等の加工や直売所、農家レストラン

江野澤議員 本県における野生鳥獣による農作物被害額は、前年度に比べると減少しているものの、依然として大きな被害となっています。県では、狩猟免許所

江野澤議員 本県における野生鳥獣による農作物被害額は、前年度に比べると減少しているものの、依然として大きな被害となっています。県では、狩猟免許所

## 有害鳥獣対策

江野澤議員 私の地元である袖ヶ浦市でも農業者が米粉パンやジャムなどの開発にチャレンジするなど農業の6次産業化への取り組み事例が出てきています。

農林水産部長 県では、6次産業化の推進に向け、どのような取り組みでいるのか。

江野澤議員 県では、6次産業化サポー「千葉県6次産業化サポートセンター」を設置し、加工品の開発段階から販路の開拓まで、ワンストップで支援しているほか、新たに6次産業化の現状はどうか。

農林水産部長 県では、商品開発や販路開拓などの相談については、プランナーを派遣して助言や指導を行っています。

江野澤議員 次に地元の道路問題について伺います。県道千葉鴨川線の高谷工区の進捗状況はどうか。

県土整備部長 同県道の袖ヶ浦市上泉から高谷間ににおいて、現道の渋滞対策や館山自動車道とのアクセス強化のため、4・6キロの道路拡幅やバイパス整備を進めているところです。

江野澤議員 県道長袖ヶ浦市蔵波から野田までの現道は、狭隘で屈曲しているうち、千葉市側の1・5キロ及び鴨川市側の1・5キロを供用しており、

江野澤議員 私の地元である袖ヶ浦市でも農業者が米粉パンやジャムなどの開発にチャレンジするなど農業の6次産業化への取り組み事例が出てきています。

江野澤議員 県では、6次産業化の推進に向け、どのような取り組みでいるのか。

江野澤議員 県では、6次産業化サポー「千葉県6次産業化サポートセンター」を設置し、加工品の開発段階から販路の開拓まで、ワンストップで支援しているほか、新たに6次産業化の現状はどうか。

江野澤議員 県では、商品開発や販路開拓などの相談については、プランナーを派遣して助言や指導を行っています。

江野澤議員 次に地元の道路問題について伺います。県道千葉鴨川線の高谷工区の進捗状況はどうか。

江野澤議員 県では、現道の渋滞対策や館山自動車道とのアクセス強化のため、4・6キロの道路拡幅やバイパス整備を進めているところです。

江野澤議員 民間にに対する土砂採取許可について、現在の検討状況はどうか。



自席から再質問と要望を語る江野澤議員

江野澤議員 売り上げの減少や販路確保など、課題を抱える事業者に対しても、専門家によるフォローアップ等を通じて、経営の安定に向けた支援を行っているところです。

江野澤議員 県によるキヨンの捕獲事業について、捕獲実績はどうか。また、イノシシなど他の有害鳥獣についても、県が主体となつた捕獲を推進しているところです。

江野澤議員 捕獲の担い手が少しある程度でなく、狩猟に関する知識技能についてのメニューを加えるなど、狩猟免許所持者の増加に向け、取り組んでいます。

江野澤議員 県によるキヨンの捕獲事業について、捕獲実績はどうか。また、イノシシなど他の有害鳥獣についても、県が主体となつた捕獲を推進しているところです。

江野澤議員 道路整備の部地先における道路整備の今後の見通しはどうか。

江野澤議員 これまで、河川機能の維持をめでて、河川の体積土砂の問題を私は何度も県議会で取り上げてきましたが、適切な河川機能の確保は河川管理者の責務であります。

江野澤議員 そこで伺います。県の河川維持の予算推移はどうか。

江野澤議員 また、河川の体積土砂や樹木の除去等について、県はどのように取り組んでいるのか。

江野澤議員 そこで伺います。県の河川維持の予算推移はどうか。

江野澤議員 そこで伺います。県の河川維持の予算推移はどうか。</p